

【学習目標/学習方法】

- 基礎的、基本的な知識、技能の確実な習得を目指す。
- 数学的活動を通して数学的な思考力・判断力・表現力を身に付け、数学の良さを知り、数学と実社会との関連についての理解を深める。
- 数学を主体的に生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程を評価・改善しようとする。

1年	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	学年 計140h	
	算数から数学へ 2時間	正負の数 24時間		文字と式 18時間		夏休み 18時間	方程式 22時間		平面図形 19時間		冬休み 20時間	空間図形 11時間		データの分析と活用 6時間
2年	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	学年 計105h	
	式の計算 15時間		連立方程式 12時間		1次関数 3時間	夏休み 16時間	1次関数 15時間		平行と合同 14時間	三角形と四角形 9時間	確率 10時間	データの比較 5時間		まとめ・予備 6時間
3年	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	学年 計140h	
	多項式 19時間		平方根 16時間		2次方程式 11時間	夏休み 4時間	2次方程式 17時間	相似な図形 23時間		円 10時間	三平方の定理 9時間	冬休み 4時間		三平方の定理 6時間

<p>・授業について * 集中して授業に取り組みましょう。 * 授業は教科書の内容を中心に進めて行きます。また、学んだことを使って応用的な内容を行うこともあります。 * 副教材として問題集やワークシートなどを使用します。その他、教科係から連絡があったものを必ず持ってきてきましょう。</p> <p>・生徒のみなさんに * 授業を聞いているだけでは、内容が定着しません。大切なことは、毎時間の予習・復習をしっかりと行うこと、「主体性」です。すべての活動に主体的に取り組むましょう。 * わからないところはそのままにせず、どんどん質問するようにしましょう。数学は積み重ねが大切な教科なので、1年生の内容が2年生に、2年生の内容が3年生の内容につながります。 * 数学を通して、物事を多面的に視ることを身に付け、自身の視野を広げていきましょう。 * 忘れ物をした場合は、授業開始前に必ず先生に伝えましょう。</p>	<p>・家庭学習について * 授業で行ったことの復習は、その日のうちに行いましょう。(計算練習、ノート作り等) * 自分の目標を設定し、その目標達成のために、タブレットPC等を活用して、反復練習を行いましょう。 * 提出物は計画的に取り組むようにし、必ず期限まで提出しましょう。</p> <p>・ワンポイント * 数学が苦手な生徒は復習に、数学が得意な生徒は、予習に力をいれましょう。授業中、聞いて分かるのと、後で自分で解くのは違います。自分で解けて、理解したことになります。</p> <p>・試験前はこうに取り組もう * 教科書の例題をすべて解けるようにしましょう。大切なものばかりです。 * ノートやワークシートなど、見直しをしましょう。(授業中に書いたことや、用語・語句の意味を確認しましょう。) * ワークの問題を何回も解きましょう。(一度だけでなく「繰り返す」ことで、その内容が確実に理解できます。)</p>
--	--

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価観点	「数量や図形などについての基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。」 ・数学に関する用語や式の意味、図形の性質や関係、関数の意味や特徴を理解できているか。 ・四則計算や文字式の計算ができるか、また数量の関係や法則を、方程式を用いて表現処理できるか。	「数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。」 ・数量・図形についての基礎的な知識と技能を生かして、課題解決のための発言や問題処理(文章題・証明などの応用問題)ができるか。	「数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。」 ・数量・図形などの性質や関係を調べること、数学的に考察することの必要性や意味を考えようとしているか。 ・学んだことを生活や学習に生かそうとしているか。
評価資料	【小テスト・定期テスト】 ・上の評価項目にあるような問題が解けるか。 【ノート・レポート】 ・提出状況とその内容。	【小テスト・定期テスト】 ・上の評価項目にあるような問題が解けるか。 【ノート・レポート】 ・提出状況とその内容。	【授業中の発言・態度】 ・積極的に授業に参加しているか。 ・問題を数学的な視点でとらえ、解こうとしているか。 【ノート】 ・板書を写すだけでなく、自分なりにまとめたり、気付いたことやもっと知りたいことを工夫して記述している。 【提出物】 ・提出状況とその内容。